

iPS細胞が未来を紡ぐ。

先端医療と市民の協働を考えるシンポジウム・第2弾

# iPS細胞を使った病気の研究

私たちは、患者・市民・研究者・企業の協働による病気の研究や、社会のしくみづくりに取り組んでいます。

日時■2010年 **4月3日** [土]  
14:00~16:00 (開場・当日受付13:00~)

会場■臨床研究情報センター (TRI) 第1研修室

- 第1部** [講演]
- 14:00~14:30 **戸口田 淳也** (iPS細胞研究所 副所長)  
iPS細胞技術による再生医療ならびに難病のメカニズム解明
  - 14:30~14:45 **江良 択実** (熊本大学 発生医学研究所 教授)  
難治性疾患の診断と治療法開発のためのiPS技術
  - 14:45~14:55 **藤本 浩修** (FOP明石 常任委員)  
FOP明石 (難病FOPと闘う山本育海くんの支援団体) の取り組み
- 総合司会/ **西川 伸一** (理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター 副センター長)

- 第2部** [カフェ方式ワークショップ]
- iPS細胞とがん医療 (日本がん学会・中原武志)
  - 子供の臓器移植 (兵庫県臓器移植推進協議会・川瀬 喬)
  - 難病ってなに? これからどうなる? (兵庫県難病連・米田寛子)
  - 神さまからの宿題 (FOP明石・麻生陽子)
- 医師・研究者、支援者、当日参加者、学生等の参加を得て、現在の活動と将来の方向性を話し合う。



**入場無料**



難病FOPと闘う山本育海くんと戸口田先生

主催/先端医療と市民の協働を考えるシンポジウム実行委員会

(日本がん学会、しみん基金こうべ、兵庫県臓器移植推進協議会、NPO神戸市難病団体連絡協議会、ユニコの森、FOP明石)

協賛/万有製薬株式会社、ツールリンク株式会社、神戸・市民交流会、株式会社TSD Japan

協力/JPC研究所

後援/財団法人先端医療振興財団

▼参加ご希望の方は、下記の申込み用紙に必要事項をご記入のうえ、FAX送信してください。(当日申込みも受け付けます)

**FAX申込み書 (078) 306-0752** 先端医療と市民の協働を考えるシンポジウム実行委員会

(フリガナ) 氏名	他 名	所属	電話番号またはE-mail
住所 〒	—		